

パプアニューギニア オカパAX

ケカサ村



標高2000メートル級の村から届いた贈り物

オリジンコーヒーグループとして、様々な原産地との強固な関係性を築き上げてきました、そして2017年から特に我々と関係性の深いパプアニューギニアオカパ地域ケカサ村の中心的な教育インフラである、ハガロウシュ小学校の増築と運営の助成を行うこととなりました。また2022年はさらにトイレの増築が進められています。

ゴロカはパプアニューギニア、ニューギニア島の東部山岳地帯の州都で、コーヒー栽培は地域を支える主要な産業となっています。

そのコーヒー栽培の盛んなゴロカの中でも標高が2000-2200mを超えるエリアのみ集めた珍しいロットとなります。パプアニューギニアでのコーヒー栽培の起源は1930年代にジャマイカから植林されたものから始まったといわれています。特にこのオカパは、標高も高く、都市化も進んでいない地域の為、現在でも古代から続く先住民族の末裔が、

自分達の伝統文化を守りながら、ひっそりとコーヒーの生産を行っています。

標高が2000メートルを超える火山性土壌の肥沃な大地で育ったオカパのコーヒーは、標高の高い地域特有の厳しい寒暖差と相まって、他のパプアニューギニア地域のコーヒーより引き締まったコーヒーチェリーを結実し、**バランスのある深みのあるボディ、サトウキビのような甘味とフルーティな香り**が感じられます。



【地域】東部山岳州ゴロカ,オカパ地区ケカサ付近 (Okapa, Goroka, Eastern highlands Province)

【生産者】小規模農家

【標高】2000-2200 メートル

【サイズ】Screen17UP が 50%, Screen16 が 50%

【品種】ティピカ,ブルボン,アルーシャ他(Typica,Bourbon, Arusha)

【精選方法】ウォッシュト

株式会社豆乃木は、このコーヒー豆をフェアトレードで販売することによって、生産者には適正な利益の還元を、日本の皆様には美味しいコーヒーを提供し続けていきたいと願っています。

株式会社 豆乃木 Mamenoki Inc.

〒431-0211

静岡県浜松市西区舞阪町舞阪2128-2

